

TOP NEWS

## ”学生部・教務部を統合し ”教学部“を新設 学内事務組織を改編

二月二日(木)に開催された岡山商科大学評議会において、学内事務組織の一部改編について審議が行われ、事務組織の改編が承認されました。これによって図1・2に示すとおり部署の統合・新設・移動などが行われ、今年の四月から事務取扱を開始します。

### 教学部の新設

今回の改編の中で最も大きなものが、従来の学生部・教務部を統合した「教学部」を新たに設置したことです。教学部が設置されたのは一号館一階の西側、旧教務部があったところです。(図2参照)教学部の新設は今まで別々であった二つの部署をひとつにまとめたというだけでなく、同じ建物にありながら通路によって隔てられていた二つの部署を一つの部屋にまとめ、横のつながりをよりスムーズにすることにより、学生サービスの向上を図ったものです。

### その他

本館二階の事務局にあった「入試部入試広報課」が「入試部入試課」と名称を変更して、一号館一階の東側に移動しました。広報活動は総務企画課に広報係を新設して引き続き行います。また施設課は総務企画課と統合を行い「総務企画課施設係」となります。

### 岡山商科大学事務組織の概要



図1

### 1号館



図2

### 教学部新設にあたり

学生のエネルギーで  
満ち溢れんことを



井上倫明  
教学部長

新入生の諸君へ入学おめでとうございます。今、岡山商大生としての学生生活が始まり、意欲と期待と不安が同居していることと思います。また、在学生諸君も2006年度を迎え、新たな意欲に燃えていることと思います。

本学では、本年4月より旧学生部・教務部が統合され教学部が設置されました。学生部(学生課・留学生課・厚生課)も教務部(教務課)も学生にとって利用頻度が高く学生と密接な部署でしたが、これらの部署を統合することにより学生サービスの向上を図ることが教学部の設置理由です。

本学では開学以来、大学の主役は誰か。主役は、学生である。「学内に学生のエネルギーが満ち溢れることが大学の成長につながると考えてきました。学生のエネルギーとは、学生の意欲です。多様な学生が居る中で多様な意欲があります。学ぶ意欲、多様な知的関心への意欲、将来設計や自立への意欲、自主的な活動への意欲等と様々な意欲があります。教学部は、これらの意欲への支援をはじめ、学生相談、経済支援、健康管理といった学生が快適な生活を過ごすための支援を総合的に実施する場所です。

教学部は、学生生活の総合支援窓口です。個々の学生への支援をスピーディーに、的確に、そして、満足度の高いものを提供することが教学部の役割であり、学生諸君の更なる意欲を導き出すことに役立つと考えております。

新入生も在学生も皆さんの声を教学部に聞かせてください。分らないこと、困ったこと、相談事を聞かせて下さい。皆さんの声は、大学のエネルギーであり大学成長の源です。

# 商大 トピック



卒業生を代表して答辞を述べる木村直土さん

## 1 卒業おめでとう

Topic  
1

第38回  
学位記授与式

3月22日（水）本学体育館において学位記授与式が挙行され、514名の学生が卒業し、学位記を授与されました。

井尻学長や来賓の方々からの心温まる励ましの祝辞を受け、商学科の木村直土さんが卒業生を代表して「将来に夢と希望をもって大きく羽ばたいていきたいと思います」と答辞を述べました。式後にはキャンパスのあちらこちらで名残惜しく語り合う姿がいつまでも見られました。

- 学部
- 商学 212名
  - 商学研究科 11名
  - 法学研究科 2名
  - 経済学研究科 1名
- 大学院

## 2

Topic  
2  
教務課

特別活動や資格取得で単位認定  
有効に利用しましょう！

特別単位認定で338名を  
認定

本学には、教養科目、専門科目、就職課程科目、学芸員課程科目のほかに「インターンシップ」と「実践学習」の二つの分野で構成され、積極的な学生の活動を評価し単位認定する特別単位認定科目制度があります。平成17年度は、前年度（146名）の2.3倍の338名の方が2単位又は4単位を認定されました。

「インターンシップ」

百貨店、スーパー、地方自治体、商工会議所での実習7名（前年度13名）

「実践学習」

キャリア開発論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ受講者  
307名（前年度128名）

資格・検定の取得：日商簿記検定2級1名（前年度2名）

ポランテリア活動：車椅子ふれあいロードレース、岡山桃太郎祭アンケート調査11名（前年度3名）

大学貢献活動：新庄村フィールド調査  
ニュージージラント日本語アシスタント  
ティチャー9名（前年度0名）

大会・コンクールの入賞：日本観光  
研究会全国大会 3名（前年度0名）

資格取得で「簿記論Ⅰ・Ⅱ」  
の単位認定

- 産業経営学科 72名
- 国際観光学科 43名
- 法学科 91名
- 経済学科 82名

入学前および入学後に取得した全商簿記検定2級以上、全経簿記検定2級以上、日商簿記検定3級以上の合格証書を教務課に持参のうえ、単位認定申請をすれば、「簿記論Ⅰ・Ⅱ」

として4単位が認定される制度があります。平成17年度は、69名（前年度79名）の方がこの制度を利用しました。

### 社研 公開講演会から（抄録）

## 日本の進路を考える



日本人であることについて、大きな問題が投げかけられた。

日時：平成17年12月17日（土） 16:00～17:30  
講師：中西輝政 氏（京都大学総合人間学部教授）  
演題：「世界の動きと日本の進路」  
場所：岡山商科大学 781教室

2005年は、ある問題ばかりに集中していくという、日本のマスコミの悪癖がもろに出た年であったと思うのです。春はフジテレビとライブドア問題です。その間、日本と韓国、日本と中国、台湾を巡ってのもの凄く重要な国際的な動きがあったのに日本のマスコミはほとんど無視でした。今日あたりは、E S細胞を作ったと言われていた韓国の学者の、捏造疑惑が出てきて、世界の科学界がひっくり返っております。年末のぎりぎりのタイミングになってきて、皇室典範を改正して女系天皇、女帝を認めようという皇室典範の改正問題が出てきました。これは何千年に亘る歴史をここで変えることとなります。中国は日本にとって異文明と考える必要があります。儒教が定着してその上に成り立っている社会意識とか人間観というのが非常に中国と南北朝鮮は近いのです。ベトナムの北部もやっぱり近いのです。これは儒教圏と言っているかも知れません。日本も儒教を取り入れましたが、日本人の親孝行のいわゆる家族関係は、儒教、仏教が伝わる前に出来上がったものです。これは日本の古典を読めば明らかです。儒教文明というのはどうしても政治的にものを考える、すべてを政治化する、上下関係で物を考える、日本の中世の封建制とか武士道とか商人道とか言われる、そういう道徳というのは中国や韓国でいう儒教とはまた違います。我々日本と言うのは、約束とか事実というのが大変重要な価値観を置いている国なのです。事実とは何かということ、正しいこと、正義、道徳といいますが、事実に基づかない正義や道徳というのはちょっと考えにくいのです。これは徹底的に違うところです。日本と中国、韓国と徹底的に違うところです。日本は儒教圏ではないと、はっきり言い切れるのはこの一点です。事実とは何かです。今、日本はまた別の分岐点に差し掛かってきて、日本人のあるいは人間としての、あるいは近代を超えた、新しい価値観と物質、これをどうやってこの両立、総合していくかということです。大きな課題が我々の目の前に付き付けられている。この意味で日本の進路というものを、構造改革進めていくかとか、日中友好をどうするかとか、そういった個別問題を超えて、日本人が一人一人また国全体として、深く生き方を考える、そういう課題が迫られている、そんなことを結論にして、私の話を終わらせていただきます。



地方自治のあり方を熱心に議論した。

## Topic 3

地域再生支援センター

### 設立シンポを開催 地方分権時代の 地域づくりを考える

二月四日(土) 本学地域再生支援センターの設立シンポジウムが開催されました。「地方分権時代の地域づくり」と題された今回のシンポジウム、平成の大合併により従来の地方自治体制の根底が大きく揺るがされましたが、そのような現代における地域のあり方をパネルディスカッションなどを通じて話し合い、改めて問い直しました。

奈良女子大学名誉教授の澤井勝氏の基調講演(「市民的公共性の形成と地域再生」)に引き続き、各パネリストからの意見発表や事例報告が行なわれ、パネルディスカッションに移りました。ディスカッションでは、集まった約130名の聴講者とパネリストは意見を交流させながら地方自治のありかたや存在を確かめつつ、深まりを見せました。

このシンポジウムを通じて参加者が様々なものを地域へ持ち帰り、浸透させることの手助けとなれば所期の目的は達成されたといえるでしょう。

コーディネーター

坂本忠次(岡山大学名誉教授)

パネリスト

澤井 勝(奈良女子大学名誉教授)

小倉博俊(新庄村長)

藤原佐起子(倉敷市福祉事業所「た

んぼ」管理者)

多田憲一郎(本学教授・地域再生支援センター長)

## Topic 4

会計教育センター

### 大衆教育システムと提携 税理士試験を目指す あなたに

会計教育センターは、平成15年4月に、本学の会計教育(会計職業人の育成を含む)および研究の進展に寄与し、高大連携等、地域社会の発展に貢献するために設置されました。当センターは、当面、学内の学生の簿記や会計の教育・指導に重点を置いた活動を行い、今後、高大連携、地域社会への貢献なども果したいと考えております。

これまで行なってきた主な事業は、簿記会計の基礎教育を充実させるための簿記教科書である「入門テキスト 企業簿記」の出版(平成17年5月)、日本簿記学会全国大会の開催(平成16年8月28日・29日)、税理士試験・日商簿記検定等の説明会、日商簿記検定1級受験対策講座、インストラクター(大学院生2名)の指導による簿記検定(日商3級・2級)の勉強会などです。

今後は、簿記・会計教育の基礎の充実を図り、中四国における高大連携を進めたいと思っております。平成18年度は、日商2級や3級の受験対策講座などを開く予定です。また、県内の商業教育を中心に簿記・会計に関する高大連携の話し合いの場を設けたいと考えています。

大衆教育システムと会計教育センターとの話し合いによって、平成18年度から、本学の学生(大学院生を含む)に限って、大衆教育システムの税理士試験受験講座(簿記論また

## Topic 5

学会懸賞論文

### 優秀賞に中村(法四)さん



中村さん

本学会主催の学生懸賞論文の結果が発表され、中村文昭さん(法学科四年)が優秀賞を獲得しました。

三月二十二日(水)の学位記授与式後に学長室で表彰式が行われ、二重の喜びに包まれました。その他の受賞者は以下の通りです。

【優秀賞】

中村文昭(法四)、「そここう経営破綻と民事再生手続きの利用」

【佳作】

木下義浩(産四)、「パードン社の市場シェア獲得過程」

竹林弘明(法四)、「医療過誤訴訟と鑑定制度の役割について」

谷本裕弥(法四)、「小額訴訟の活用について」一般人によって形成される小額訴訟」

西 正志(法二)、「日本社会におけるスポーツの存在」

は財務諸表論)の受講料の大幅割引が行なわれることになりました。このコースの期間は8月から翌年の7月末日までです。その概略は、8月が入門、9月から12月未までがテキスト講義による基礎期、1月から4月未までがテキスト講義による応用編、5月から7月未までが答案練習(直前対策)期です。詳細については4月中旬または下旬に予定しております説明会でお知らせいたします。

(会計教育センター長 堤 一浩)

## 商業教育研究会(鳥取)で講義を行って

商学部 助教授 西 敏明

1月10日に鳥取県商業教育研究会 平成17年度第2回流通ビジネス研究委員会(於:鳥取県倉吉総合産業高等学校)において、委員会からのご依頼により講義する機会に恵まれた。講義の題名は「NASAから広がった食品の安全と質」であり午後から約90分の講義を行った。本講義は平成16年度社会総合研究所個人研究助成を受けた「品質保証のマネジメントシステムについて 食品における生産・流通・消費の観点から」とも関連が深い内容であることから、これについても講演内容の一つとした。委員会のメンバーの先生方は、始業式の前夜でお忙しい中、集まって戴いたものであり、非常に熱心に受講されていたので、講師としてもとても熱の入った講義となった。

最初はアボロ計画の話から食品安全の歴史、そして今までの流れについて話し、現在注目されている食品安全の内容や、それをマネジメントするための仕組みの必要性、さらには昨年、2005年9月に国際規格となった食品安全マネジメントシステム(ISO22000)についての方向性について話をした。

研究委員会の性質から、現状の流通システムの現状と重要課題についても明らかにして、今後の方向性についても述べた。また流通においてグローバルな食品調達の展開等について食品安全を品質保証の観点からのセーフティネットのあるべき姿について考察を述べた。

講義を終えての感想として、受講された先生方の熱心さから、時間を忘れて熱中し、大変充実したひとときとなった。

## 大村(法二)が全日本選手権に出場!

四・二九東京日本武道館で



大舞台への出場を決めた大村さん

本学柔道部の大村竜一さん(法二)が全日本選手権出場を決定しました!

全日本選手権は毎年4月29日に、東京の日本武道館で開催される大会。文字通り全日本から選ばれた者が一堂に集結し、柔道日本一を争う伝統の大会です。

岡山県予選を3位で通過した大村さん。迎えた中国地区の予選会では激戦を勝ち抜き、2勝2敗の成績で2位入賞、出場権を獲得しました。香川(岡山県警)・菊川(本学職員)ら本学の先輩を抑えての勝利。「実力は接近しており、僅かな差が勝負の分かれ目なる」と柔道部の甲斐監督。その与えられた僅かなチャンスを逃さず、見事手中に収めた大村さんは、この大会出場を通じてきつと大きく飛躍することでしょう。二年生での出場!大舞台でのびのびと一旋風巻き起こしてもらいたいものです。

## オーストラリア研修を終えて!

柔道部2名が選抜

私たちは2月21日(火)から3月1日(水)まで全日本学生柔道連盟豪州研修でオーストラリアに行ってきました。最初この話があった時は軽い気持ちで返事をしてしまったのですが、出発の日が近づくとつれて実感も湧きオーストラリア滞在中に行われたシドニーオープン柔道選手権大会に向けても意識を高めて出発の日を迎えることができました。

そして2月21日(火)、成田空港に監督、コーチを含め全国から26名が集合し、団結式を行い、日本を立ちました私たちは初めての海外ということでオーストラリアでは見るもの全てが珍しくとても新鮮でした。オーストラリアの方達はとても親切でいるいな所で助けてもらい、特に困るようなこともなく生活することができました。

2月23日(木)まず、日豪対抗親善柔道大会では8対12で日本が勝ちました。ちなみに私達二人は負けてしまいました。そして2月26日(日)シドニーオープン柔道選手権大会では48kg級川端は事情により二つ上の階級で試合に臨みましたが、一方66kg級高谷はカントンに決勝まで進みましたが、決勝で同じ日本人に負け、結果二

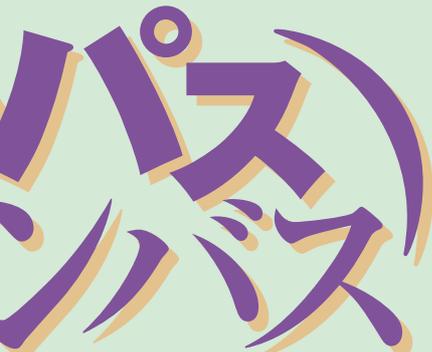


表彰される高谷選手

位に終わりました。

このオーストラリア研修を終えて感じたことは、初めて組む外国人選手の力強さです。日本人の選手とは違いパワーもあるし、柔道の形もまったく違いました。今回のこの研修で学んだことをこれから先の柔道に活かしていきたいらと思えます。

高谷浩太(法学科二年)  
川端秀美(商学科二年)



商大・学生魂ここにあり!

## 学位記授与式課外活動表彰

| 賞名       | 部名    | 受賞者氏名  | 学部学科                             | 主な成績(年月日)                           |                                      |     |
|----------|-------|--------|----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|-----|
| 最優秀スポーツ賞 | 柔道部   | 尾崎栄子   | 商学部商学科                           | 第21回都道府県対抗全日本女子柔道大会(17.6.19)        | 第3位                                  |     |
|          |       |        |                                  | 第60回国民体育大会柔道競技成年女子(17.10.25)        | 第5位                                  |     |
| 優秀スポーツ賞  | 硬式野球部 | 遠藤敦史   | 商学部商学科                           | 平成17年中国六大学秋季リーグ戦(17.10.16)ほか3件      | ベストナイン                               |     |
|          |       |        |                                  | 第56回中国学生卓球選手権春季大会(17.5.27)          | 優勝                                   |     |
| スポーツ賞    | 卓球部   | 小山裕司   | 商学部商学科                           | 第54回中国学生卓球選手権秋季大会(15.8.14)ほか1件      | 優勝                                   |     |
|          |       |        |                                  | 第56回中国学生卓球選手権春季大会(17.5.27)          | 優勝                                   |     |
|          |       | 高橋和樹   | 商学部商学科                           | 第54回中国学生卓球選手権春季大会(15.5.23)          | 優勝                                   |     |
|          |       |        |                                  | 第54回中国学生卓球選手権春季大会(17.5.16)          | ベストナイン                               |     |
|          | 硬式野球部 | 宇杉卓美   | 商学部商学科                           | 平成17年度中国六大学春季リーグ戦(17.5.16)          | ベストナイン                               |     |
|          |       |        |                                  | 平成17年度中国六大学春季リーグ戦(17.5.16)          | ベストナイン                               |     |
|          |       | 岡田高    | 商学部商学科                           | 平成17年度中四国学生柔道体重別団体優勝大会(17.8.28)ほか3件 | 優勝                                   |     |
|          |       |        |                                  | 平成16年度中四国学生柔道体重別団体優勝大会(16.8.29)     | 優勝                                   |     |
|          | 柔道部   | 森康弘    | 商学部商学科                           | 平成16年度中四国学生柔道優勝大会(16.5.29)ほか1件      | 優勝                                   |     |
|          |       |        |                                  | 平成17年度中四国学生柔道体重別団体優勝大会(17.8.28)ほか1件 | 優勝                                   |     |
|          |       | 沖本壘    | 法経学部法学科                          | 平成16年度中四国学生柔道体重別選手権大会(16.8.28)ほか5件  | 優勝                                   |     |
|          |       |        |                                  | 平成17年度中四国学生柔道体重別選手権大会(17.8.28)      | 優勝                                   |     |
|          |       | 高田泰輔   | 法経学部法学科                          | 平成17年度中四国学生柔道体重別団体優勝大会(17.8.28)     | 優勝                                   |     |
|          |       |        |                                  | 平成17年度中四国学生柔道体重別団体優勝大会(17.8.28)     | 優勝                                   |     |
|          |       | 陸上競技部  | 菅浩人                              | 法経学部経済学科                            | 平成15年度中四国学生陸上選手権大会やり投げ(15.10.19)ほか1件 | 第1位 |
|          |       |        |                                  |                                     | 第50回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会(16.10.11)     | 優勝  |
| ソフトテニス部  | 井上大輔  | 商学部商学科 | 第50回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会(16.10.11) | 優勝                                  |                                      |     |
|          |       |        | 第50回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会(16.10.11) | 優勝                                  |                                      |     |
|          | 竹田慎一  | 商学部商学科 | 第50回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会(16.10.11) | 優勝                                  |                                      |     |
|          |       |        | 第50回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会(16.10.11) | 優勝                                  |                                      |     |

| 学部 | 学科   | 受賞者氏名 |      |      |      |
|----|------|-------|------|------|------|
| 商  | 商    | 木村直士  | 杉村智徳 | 尾崎真彦 | 張 永梅 |
|    | 産業経営 | 廖 国娟  | 張 成鵠 | 王 芳  |      |
|    | 国際観光 | 李 震   | 張 在基 | 金 慧媛 | 嚴 宥美 |
| 法経 | 法    | 城内 真  | 川上惠実 | 李 明慧 |      |
|    | 経 済  | 下口栄孝  | 栗原崇之 |      |      |

史蹟名勝を巡る  
充実の二日間  
文化会本部、研修旅行

はじめに

文化会本部は、商大生を対象とした「泊二日の研修旅行「日本文化への関心を高める」を企画・実施しました。毎年恒例となっているこの研修旅行。本年度の研修は1月31日(火)から二日間、京都府および滋賀県を巡りました。

当研修テーマに至った経緯

国際化を強調する風潮におされ、日本の文化を知らずして日本で生活する若者が増えているよう

に感じられます。外国人に日本文化についての質問をされ、自分の意見や説明を即座に返すことができるでしょうか？大半の若者がそう簡単にはできないでしょうし、わたしたち文化会本部の学生も例外ではありません。

そこで、今回の研修旅行では、日本人として少しでも日本の歴史や文化に触れる機会をもってもらいたい、同時に留学生の皆さんに日本のことをより知ってもらいたいと考え、テーマを「日本文化への関心を高める」としました。参加者は当本部部員を含め31名、うち9名が留学生でした。

研修一日目 京都府

1. 月桂冠大倉記念館

最初に訪れたのは、古くから酒どころとして知られる京都市伏見区にある「月桂冠大倉記念館」。貴重な酒造用具類を保存するこの記念館は、伏見の酒づくりとその歴史を知ってもらう目的でつくられたそうです。ここでは、酒づくりの各工程で使用される道具、明治期の商品の実物や広告用品などを見学しました。時代ごとの酒蔵や作業風景の写真もあり、酒蔵と伏見の町並みの移り変わりを窺うことができました。

2. 平等院

次に訪れたのは宇治市にある「平等院」。10円硬貨の図柄としても知られる、世界遺産「鳳凰堂」が特に有名です。ここでは、この鳳凰堂ほか平安時代より伝わる数々の建造物を見学しました。さらに、

Okayama Shoka University



平等院ミュージアム「鳳翔館」では、阿彌陀如来坐像をはじめ、雲中供養菩薩像五十二軀、鳳凰一對など多数の国宝を拝観できました。院内には、国内でも数少ない浄土庭園の遺構がひろがっており、建築と庭園とが融合した珍しい歴史環境を見ることができました。



平等院で記念写真

3. 源氏物語ミュージアム

初日最後の研修先は、平等院より車で10分の「源氏物語ミュージアム」。ここは宇治市にある「源氏物語」をテーマとした博物館で

す。宇治市は、源氏物語54帖の最後の10帖にあたる「宇治十帖」の舞台となった場所として有名です。館内には、「春の部屋」と「秋の部屋」の2つの展示室があり、春の部屋には、十二単などに代表される女性の装束や、実物の牛車などの時代を物語るアイテムが展示されています。秋の部屋には、場面ごとに区切った解説などがあり、宇治十帖「橋姫」の場面は、模型で展示されていました。また、映像展示室では宇治十帖最後のヒロイン浮舟の物語を展開する映画「浮舟」を観覧することができ、知らない時代への想像力がかきたてられました。

研修二日目 滋賀県

4. 長浜・黒壁スクエア

二日目最初の研修は、長浜市にある「黒壁スクエア」での見学でした。長浜市は、古くから外国より渡来した文化や産業を取り入れ、さまざまな分野で文明開化の先取りをしてきた歴史ある町です。ここでは二時間の自由行動だったのですが、私も興味のある施設や店を見つめ、古い街並みや文化を堪能しました。特に印象的だったのは、明治時代から「黒壁銀行」の愛称で親しまれた古い銀行跡を改装した「黒壁ガラス館」です。ここでは、さまざまなガラス製品を展示販売しており、外国産のガラス製品も数多くそろえられて、異国の文化を取り入れてきた様子が見受けられました。

5. 石山寺

最後の訪問先は大津市にある「石山寺」。多くの国宝および重要文化財を保有し、西国巡礼十三番の札所としても有名な寺院です。ここでは、さまざまな建造物を見てまわり、本堂内では、紫式部が源氏物語の構想を練るためも籠ったとされる「源氏の間」も拝観することができました。石山寺は、季節ごとにさまざまな花が咲き誇り、別名「花の寺」と呼ばれています。そのため、すばらしい風景が見られることを期待していましたが、残念ながらその風景を拝むことはできませんでした。

研修を終えて

「日本文化への関心を高める」というテーマをふまえて、今回の研修旅行を振り返ってみると、各研修先ひとつひとつに着眼点をおいて研修したため、それぞれに見え、感ずるところがありました。こういった点を考えると、今回のテーマを全うすることができたと思います。アンケートには、「良い思い出になった」、「初めて見るものばかりで勉強になった」といった評価の声を多数いただいた一方、「見学時間が短い」、「もっと有名な所に行きたかった」などの意見もいただきました。ありふれた内容はなるべく避けようという企画でしたが、留学生の皆さんが参加したことを考えると、あえて名所を外したのは、検討不足だったかもしれません。いただいたご指摘はしっかりと受け止め、今後の企画に活かしていきたいと思えます。企画広報 佐藤雄三(商学科一年)

サクセスを勝ち取ろう!

# 就職 便り

Okayama Shoka University

内定をつかめ!

## 関西合説バスツアーin 大阪ドーム

2月2日(木)、本学の就職行事ではもはや恒例となりつつある「関西合説バスツアーin大阪ドーム」を実施しました。この行事は、これから本格化する3年生の就職活動時期を目前にして都市部ならではの学生の緊張感を味わってもらふ事、また岡山では聞く事の出来ない、大規模な説明会ならではの大手企業等の話を聞いて今後の就職活動に活かしてもらふ事を目標に始められたものです。この行事を始めた頃は参加者が30名でしたが、3回目となる今回は100名を超える申し込みがあり、バスの運行も当初の予定を変更し、大型バス2台を使用するという盛況ぶりでした。

当日は7時半に本学を出発、10時過ぎに会場である大阪ドームに到着し、リクルート社主催の「リクナビ LIVE WEST」に参加をしました。このイベントは1日の参加企業約300社、学生参加1万2千人を数えるという西日本の合同企業説明会

でも有数規模の催しです。景気が回復し、「売り手市場」という言葉が再び聞かれる近年の就職戦線ですが学生達も自分の将来を託す会社を探そうと必死です。本学学生も他大学の学生に混じり目当ての企業、またはパンフレットを見て関心を寄せた企業の話真剣な眼差しで聞いている姿が会場のあちこちで見受けられました。閉会の時間まで滞在する事は出来ませんでした。もっと企業の話を知りたいと、帰りのバスに乗らず自分で交通費を負担する学生もいるなど、参加した学生にとっては様々な刺激を受ける絶好の機会となったようです。

毎回、このバスツアーや秋に開催している就職合宿『キャリアアップアカデミー』に参加をした学生はほぼ全員が意中の企業に内定を得るなど成果を挙げています。新3年生をはじめ在学生の皆さん、積極的に就職課行事に参加をして、思い通りのキャリアデザインを描いていきましょう!

### 3年生

|          |  |
|----------|--|
| 4月       | 12日(水) 第1回就職対策講座 就職活動について考えてみよう<br>14:40~16:10 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担   |
| 5月       | 17日(水) 第2回就職対策講座 「仕事研究」でやりたい自分を探そう<br>14:40~16:10 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担  |
| 6月       | 7日(水) CAREER APPROACH(就職適性検査) 一部自己負担<br>14:40~16:10 16:20~17:50 772教室<br>28日(水) CAREER APPROACH(就職適性検査) フォローガイダンス<br>14:40~16:10 16:20~17:50 772教室   |
| 7月       | 12日(水) 第3回就職対策講座 内定者報告会 就職活動その成功の秘訣とは?<br>14:40~16:10 772教室<br>リクナビ・就活ナビ・毎日ナビ・日経ナビ登録会  |
| 8月<br>9月 | 警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担<br>インターンシップ(岡山県経営者協会)<br>海外インターンシップ   |
| 10月      | 就職合宿(キャリアアップアカデミー)<br>11日(水) 第4回就職対策講座 会社研究 虎の巻 考える会社研究<br>14:40~16:10 772教室<br>新聞の読み方講座   |
| 11月      | 8日(水) 第5回就職対策講座 自己PR作成のポイントとは!?<br>14:40~16:10 772教室<br>29日(水) 第6回就職対策講座 「エントリーシート・筆記試験対策」<br>14:40~16:10 772教室<br>マナー、スーツ、メイク講座   |
| 12月      | 6日(水) 第7回就職対策講座 面接での大事なポイントとは!?<br>14:40~16:10 772教室<br>13日(水) 就職実践模試 START 一部自己負担 エントリーシート攻略テスト<br>一部自己負担<br>20日(水) エントリーシート攻略テスト 一部自己負担 就職実践模試 START<br>一部自己負担<br>14:40~16:10 16:20~17:50 772教室<br>業界OB講座<br>就職対策集中講座 一部自己負担 |
| 1月       | 17日(水) 第8回就職対策講座 企業へのアプローチ法とスケジュール管理<br>14:40~16:10 772教室<br>24日(水) 第9回就職対策講座 「模擬面接講座」<br>14:40~16:10 772教室<br>関西合説バスツアー   |
| 2月       | 学内合同企業説明会  |

### 4年生

|          |  |
|----------|--|
| 4月       | 26日(水) 学内合同企業説明会                       |
| 5月       |  |
| 6月       | 21日(水) 未内定者のためのガイダンス 14:40~16:10 772教室 |
| 7月       |  |
| 8月<br>9月 | 警察官・消防官等直前公務員採用試験対策講座 一部大学負担           |
| 10月      |  |
| 11月      |  |
| 12月      |  |
| 1月       |  |
| 2月       |  |

## 200社が参加! 学内合同企業説明会

2007年3月卒業予定者を対象に、学内合同企業説明会を2月に2回、学生会館1階、2階と談話室を会場として開催しました。本年度は例年になく企業の参加が多く、2月7日(火)、21日(火)の両日で延べ約200社の人事担当の方においでいただきました。景気の影響か、はたまた2007年問題が絡むのか、例年ならもう少し遅い時期に求人をしていた企業も、不安感からか早い時期に採用活動を始めたのが要因として考えられます。

心配していた天候も回復し、学生の出席も好調で、1回目は約200名、2回目は約180名の学生が出席しました。真新しいスーツに身を包み、緊張の面持ちで、企業の人事担当者の話に熱心にメモを取っている姿が印象的でした。次のステップとしては、単独の会社説明会への出席、そして採用試験(筆記・面接)へと進みます。早ければ4月末から5月の連休明けにかけて内定が出始めます。

次回の学内合同企業説明会は、4月26日(水)13時から16時まで、学生会館2階での開催を予定しています。就職活動

のスタートが少し遅れた学生は勿論、多くの学生の参加を期待しています。



真剣な面持ちで話を聴く学生。

## 岡山商科大学 2006年度 進路・就職講座、就職対策講座等行事予定表

### 1年生

|          |   |
|----------|---|
| 4月       | 5日(水) 新入生歓迎!進路・就職講座「大学生活」を充実させよう。<br>13:00~14:30 421教室<br>27日(木) 自己発見レポート(進路適性検査) 一部自己負担<br>16:20~17:50 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担 |
| 5月       | 25日(木) 自己発見レポート(進路適性検査)フォローガイダンス<br>16:20~17:50 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担   |
| 6月       |   |
| 7月       |   |
| 8月<br>9月 | 警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担<br>インターンシップ(岡山県経営者協会)<br>海外インターンシップ  |
| 10月      | 就職合宿(キャリアアップアカデミー)<br>新聞の読み方講座  |
| 11月      |   |
| 12月      | 業界別OB座談会  |
| 1月       |   |
| 2月       |   |

### 2年生

|          |  |
|----------|--|
| 4月       | 18日(火) 第1回2年生進路・就職講座「なりたい自分」を考えてみよう。<br>16:20~17:50 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担          |
| 5月       | 16日(火) 自己プログレスレポート(進路適性検査) 一部自己負担<br>16:20~17:50 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担             |
| 6月       | 13日(火) 自己プログレスレポート(進路適性検査)フォローガイダンス<br>16:20~17:50 772教室<br>警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担           |
| 7月       |  |
| 8月<br>9月 | 警察官・消防官等公務員採用試験対策講座 一部大学負担<br>インターンシップ(岡山県経営者協会)<br>海外インターンシップ                                   |
| 10月      | 就職合宿(キャリアアップアカデミー)<br>3日(火) 第2回2年生進路・就職講座 選択肢の発見「働く」について考えてみよう。<br>16:20~17:50 772教室<br>新聞の読み方講座 |
| 11月      |  |
| 12月      | 業界別OB座談会   |
| 1月       |  |
| 2月       |  |

## Web制作を通じて伝えたかったこと

岡山県立勝山高等学校教諭 河田 好美(平成12年卒)

私の家は以前、商売をしていた。よく子どもの寝しなに両親が資金繰りの話や従業員の話をしていた。商売をすることは半端なことではない!と子ども心に植え付けられた。高校教員として、商業を教える今、大切なことは「商売」や「商業」に携わる人々の喜怒哀楽や人生観に触れ、そこから自分の将来の姿を見つけることではないかと考え、取り組んだ授業実践<sup>1</sup>を簡単に紹介したい。

まず地元商店街の店主を訪ね、創業のきっかけ、商売の苦労や喜び、今の経済と仕事の関わりなどを教わり、これを元にWebページを制作する。そしてクラスメートの作ったそれぞれのWebページを見ながら追体験と情報の共有を行う。また、公開に向けてWebページの加筆修正のため、その後も何度も店舗を訪ね、店主の考えを重ねて聞くことで、生徒なりに「仕事とは」「社会とは」を考えるきっかけをつくる。また、クラス全員の将来への希望や不安、働く大人と接して感じたことなどをまとめたページに閲覧者からコメントやアドバイスをいただけるページも制作した。<sup>2</sup>

### 生徒の声

自分の好きなことをして楽しく働いている人はいいな!何人いるのだろうか?我慢をしないといけないのかもしれないけど、このままだと、子どもが夢を捨てて働くことになるのではないかな?と思

ます。自分にあった仕事をしたい。やめたい、楽しくない、辛いといいながらも、やめられない仕事に就けたら素敵だと思います。

### 大人からの声

今就職しようとしている大学生や将来のことを考えている高校生には、「とにかく3年から5年必死でその仕事に打ち込んでみてください」と伝えたいです。そうすればその仕事や会社、社会の仕組みがハッキリと見えてきます。

その後、その会社がいいという人は、そのまま続けられればいいことですし、どうしても合わない時でも今まで必死でやってきた経験は、決して無駄ではなく自分がやりたいと思ったことに必ず生きてきます。

なかなか大人になると「自分と同じ気持ちで仕事してるんやろな」って、いちいち他の人に「仕事ってなに?」とか聴かないので、っていうか聴けないので、そういう直球な質問をできる若人が羨ましく、大人たちの言葉を聞いてがんばろうとする受けの姿勢も伺えて、ええもんを読んだ気になりました。

先日、『やりがいのある仕事をしていると自覚している人間を「断念や挫折を経験しながら、希望そのものを状況に応じて軌道修正する技能を身につけている人」だと説明し、希望はかなえるこ

とだけに意味があるのではない』<sup>3</sup>というある評論の一節にはっとした。

Web制作では、どの店主にも「仕事じゃけん…」に続く言葉を尋ねた。そこには、希望もあるが、いつも叶ってばかりではない諦め、でも自分のため、家族のため、地域のために、今いる立ち位置で出来ることを仕事にする喜びと生きがいを感じられる素朴な言葉が並んだ。高校生の世界観はそう大きくはないと思う。しかし昨今の情報はあふれればかり。見ている世界と自分の現実が混同し、虚しさや焦りを感じると思う。しかし、誇りをもって働く大人が伝えたかったこと。店主を訪ねた生徒たちは、それぞれに感じたのではないか。「世の中そう悪くはない…」と。

- 1 平成17年度 商業科1年生40名を対象に「ビジネス基礎」「総合的な学習の時間」において取り組んだ授業実践
- 2 制作Webは「岡山県立勝山高等学校Webページ」よりリンクご参照ください。  
(<http://www.katuyama.okayamac.ed.jp/>)
- 3 『若者の間にまん延する「諦念」』2006年1月31日内外教育評の評より引用

## 小特集

# 資格への道のり<sup>その5</sup>

## 受験勉強は楽しみましょう!

### 宅建合格 西井さん(商三)と田邊さんにインタビュー

本学では、在学中に「資格取得」を推奨しており、本年度も多数の皆さんが資格を取得されました。その中でも、合格率17.3%(平成17年度)の難関を見事に突破し、「宅地建物取引主任者資格」に合格された西井さん(商学科3年生)と田邊さん(商学科4年生)にお話を伺いました。

#### 合格おめでとございます。

なぜ「宅地建物取引主任者」の資格を取得しようと思われたのですか?

西井 就職も含めて、社会に出て行くうえでの「強み」となるような資格を取得したいと思いました。「宅建」は取り組みやすい国家資格だと聞いたので、挑戦してみることにしました。

田邊 家庭の環境もありましたし、大学以外に通っていた専門学校の講師の先生に勧められたのがきっかけです。

#### 実際に勉強をされてみていかがでしたか?

西井 法律関係や専門用語が全く分からず、読み方を調べることから始めなければいけませんでした。でも、勉強することがとても楽しく、ワクワクしながらやっていました。

田邊 私も同じです。「宅建」の受験勉強なのに、国語辞典を片手にとって感じてました。一つ一つ理解をしていくことが新鮮で楽しく、大変でしたけど勉強することが嫌にはなりませんでした。

#### 資格取得まで勉強を始めてから、どのくらい(期間)かかりましたか?

西井 去年の4月からスタートして、4月・5月は日に2~3時間程度して、後は、試験(10月第3日曜日)の直前に集中しました。試験の3週間前くらいから、1日8時間は勉強していました。

田邊 就職活動と重なっていたので、どうしようかと悩みました。「宅建」の受験勉強と就職活動の両方を掛け持ちしては、どちらも「いい結果」を出すことはできず、後悔するような気がしたので、受験勉強に専念することにしました。

#### これからの目標を教えてください。

西井 不動産関係に興味を持つようになりました。3年生なので、就職セミナー等にも参加して、色々調べています。例えば、不動産関係の仕事に就く場合でも、「宅建」だけでなく別の資格を取得することにより、業務の幅が広がることもわかりました。

田邊 私は、4年生なので3月で卒業します。就職先は、「宅建」の資格とは関係のない業界です。資格を生かせる企業に・・・と思っていましたが、なかなか「コレ!」と思うところがありませんでした。そんな時、別の業界に興味を持ち就職することになりました。何事も妥協せず、自分で納得できるものを見つけることが大切だと思います。

お話を伺って印象に残ったのは、「受験勉強が楽しかった!」のコメント。“好きこそものの...”という諺もありますが、「宅建」との出会いはある種「運命」のようなものだったのかもしれない。そして、資格取得の重要性についても、しっかりとした認識があり、これからも自分を磨き続けたいという姿に感心させられました。(本稿は「商大レビューVol.15」より抜粋、再構成しました)



(左)西井康恵さん 商学科3年 (右)田邊 茜さん 商学科4年

# 商師会 だより

商師会とは・・・岡山商科大学商学部の卒業生で構成される組織で、現在高等学校などで教鞭をとる県内外約二百名の教員が所属している。

## 学びの連続を目指して 学びのコラポレート実践報告

岡山県立岡山東商業高等学校  
教諭 福岡明広(昭和62年卒)

### 1 実践概要

平成17年9月から、新学科情報ビジネス科(平成18年度から募集)を睨んで、また「新しい学びから真の実力を得る」を合い言葉に、高度情報通信ネットワーク時代にふさわしい学校設定科目「Webプログラミング」を情報管理科2年生(全員履修科目:78名)に試行的授業展開をした。

授業のねらいは、ネットワークに関する知識と技術を習得させ、コンピュータの効果的な運用方法について気づかせるとともに、ビジネスの諸活動に関する情報を合理的に処理し、活用する能力と態度を育てることである。

そして、この教育効果を確かなものにするため、岡山商科大学との連携をはかり、毎週1回2時間×2クラスの出前授業を行う。そこで学んだネットワーク知識と技術を実学的(リアルシミュレーション学習)に学ばせるため、地域との共生を目指した理論的・実践的な「Webプログラミング」を通じたコミュニティ・ビジネス( )教育へと発展させた。いわゆる、学びのコラポレートである。

#### 1. 学校外の教育力とのコラポレート

大学等の教育機関との連携により、教育内容や教育接続の理解や改善、専門性の深化、教材の共同開発

#### 2. 地域社会の教育力のコラポレート

岡山市商店街などの地域教育力を活かして地域への関わり方や実学指導の確立

#### 3. 教師と生徒のコラポレート

生徒の主体的・創造的な学習活動の進展

( )コミュニティ・ビジネスとは、「こんなサービスがあったらいいな」とか、「ここを解決したら、住みやすいな」といった、地域の多種多様な課題、要望を満たすために、住民が主体となって、地域の資源を活用しながら展開していく地域密着型ビジネスである。いわばコミュニティ・ビジネスは、住民主体となって地域を元気にする地域事業である。

この実践への背景には、「従来疎遠気味であった、高校と大学の関係を改革し、『教育の連続性』の確立と同時に『教育のフィードバックシステム』の構築を目指している」と岡山東商業高等学校学校評議委員会での提案があった。

これは、学校評議委員である梅原嘉介教授によるもので、「最近の情報分野の技術進歩が大きく変わっている。つまり、情報分野では、言語学習からネットワーク教育へと、以前と比べて教育内容が大きく様変わりし、今までの教育システムでは、量的、かつ質的に不十分となっている。そのため改善策として、岡山商科大学では高校3年間を「大学の教養課程」として捉え、大学1・2年次を「専門基礎」、3・4年次を「専

門」と位置づけ、高大連携による7年一貫の連続的な教育システムを構築が重要と考えている」ということからである。

### 2 実践経過

#### A 事前打合せ

日時:6月10日、7月4日、9月13日実施  
場所:岡山県立岡山東商業高等学校

#### I 事前研修会

日時:8月22・23日  
場所:岡山商科大学

#### ウ 試行授業

学校設定科目:「Webプログラミング」  
講師:梅原、小川先生  
授業内容:10回×100分

|         |     |                        |
|---------|-----|------------------------|
| 10月 1日  | 1回  | 第1章 Webネットワーク論とは       |
| 10月31日  | 2回  | 第2章ホームページ作りに挑戦しよう      |
| 11月 7日  | 3回  | 第3章より高度なホームページ作りに挑戦しよう |
| 11月14日  | 4回  | 第3章より高度なホームページ作りに挑戦しよう |
| 11月21日  | 5回  | 第4章CSSをマスターしよう         |
| 11月28日  | 6回  | 第4章CSSをマスターしよう         |
| 12月 5日  | 7回  | 第5章XMLを学ぼう             |
| 1月 4日 ~ |     | 町おこし発掘大作戦オリエンテーション     |
| 1月16日   | 8回  | 町おこし発掘大作戦オリエンテーション     |
| 1月23日   | 9回  | JavaScriptをマスターしよう     |
| 1月30日   | 10回 | JavaScriptをマスターしよう     |
| 2月13日   |     | 岡山商科大学にてホームページ発表会      |

### 3 学びのコラポレートからよのなかへの予習(コミュニティ・ビジネスへ挑戦)

従来、商業高校における情報処理教育は、「情報処理検定」教育に代表されるように、「教え込み」型教育が中心であったように思える。情報処理検定等で資格取得を目指すことは、情報処理教育の動機づけとして、有意義な側面があることは事実である。また、情報処理の基礎教育では、ある程度「教え込み」型教育にならざるを得ないことも事実である。しかしながら、「情報処理検定」偏重教育や「教え込み」型教育は、情報理論と高度情報通信ネットワーク時代が激変し

ている今日、教育方法としては限界があるように思える。

しかも混沌とした経済社会へ生徒たちを送り出すために、現在必要なのは「不測の事態にどう応えるのか(トラブルシューティング)」を「考える」教育である。ひいては、「人間力」を持たせることである。

以上のことから、1月4日～2月13日に限定し、医大前商店街振興組合のご支援のもと医大前商店街の11店舗を教材にホームページ作成ビジネスを展開した。といっても、本校はあくまでも下請け企業役で、岡山商科大学が7月までに携帯サイトに改造しアップロードさせ、そのサービスの利用度に応じて対価を受け取るビジネスモデルを考えている。

このことにより、本校の生徒はもとより、岡山商科大学生も医大前商店街との人間的な関係を持ち、商店街活性化の一助を為すのである。

### 4 成果と課題

学校設定科目「Webプログラミング」の試行授業を通して高校教育と大学教育が接続することができ、「学びの連続」を確立する見通しができた。「学びの連続」とは、高校時代にWebプログラミング(クライアントレベルのソフト・プログラミング)を学び、大学進学後、高校時代に学習した内容をさらに発展させ、サーバーレベルのソフト・プログラミングを学ぶことにより、大学在学中により高度な資格試験に合格することであると考える。

また、医大前商店街を題材としたコミュニティ・ビジネス(町おこし発掘大作戦:商店街活性化事業)への挑戦から、ネットワークへの理解はもちろんのこと、生徒の主体性、コミュニケーション力(対異世代)、創造力、プレゼンテーション力、責任感、地元愛などの体得やITによるビジネス活動への理解が深められた。

医大前商店街のアンケートによると、「思っていた以上の作品を制作していただいた。11店舗からの取り組みだが、活性化への一石を投じたと評価している。」とのことである。

これを契機に、医大前商店街振興組合など地元の方々に参画させ、商店街活性化に取り組み続けたい。



医大前商店街のホームページ大会(於本学781教室)



継続的に商大教員を招き授業を行った。

## 商大 よろず 掲示板

よろず掲示板では、みなさんからの掲示希望情報を募集しています。学生・父兄の方を問わず、いろいろな情報をお寄せください。

### 図書館から 学生用図書コーナーの紹介 ～先生が推薦した本を読破しよう!～

『学生用図書』とは、教員がそれぞれの講義の参考として学生のために、選定購入した本のことで、以前は、一般の図書と同じ書棚に開架していましたが、昨年の6月から3階の「新刊書コーナー」向かいの『学生用図書コーナー』にまとめて配架しています。

本の背表紙に「学生用図書」と「教員名」を表記しています。先生の「論」講義をより幅広く、より深く極めてみませんか！先生の「論」講義を受講していない方にももちろん貸出しています。読破すると来年は先生の「論」を受講したくなるかもしれません！是非図書館の一般書ともども、『学生用図書』を積極的に活用してください。

### 横断検索システムの紹介 ～本学図書館で公共図書館の本を借りよう!～

平成17年4月より本学図書館と県内公共図書館との間で、本の貸し借りが行えるようになりました(岡山県図書館相互貸借システム)。平成18年1月18日現在、本学から公共図書館への貸出冊数は63冊にのぼっています。しかし学外への貸出が順調に増えている一方で、本学の借受冊数は3冊にとどまっています。利用の申し込みはとても簡単です。所定の申込書に必要事項を記入するだけで、送料無料で本を借りることができます。公共図書館には、大学図書館には少ない文芸書などが数多く揃っています。探している本がどの公共図書館にあるのか、パソコンを

使ってあらかじめ検索することも可能です(図書館HPリンク集の蔵書検索から『岡山県図書館横断検索システム』へアクセス)。大学にいながらにして公共図書館を利用できるこのシステム、どうぞ皆さん大いに活用して読書の幅を広げましょう。詳しくは、図書館2Fカウンターまでお問い合わせください。

### 保健室から 「体」の健康は「心」の健康

人間が病むことには2通りがあり Diseaseを病むということとIllnessを病むということに分けられます。前者は化学療法やその他でcureできる。後者は化学療法ではcureできないけれど、その悩みや不安定な心因性のようなものは カウンセリングなどでこれを癒すことができる。私達人間のヘルスの究極は心の健康であると考えられます。健やかな体の中に健やかな心が宿るように導いていきたいものです。

本学では毎週金曜日9:00～13:00まで予約制で心療内科医師のカウンセリングを実施しています。秘密厳守ですのでご希望の方は学生課厚生係までご一報ください。

## Information

# 情報アラカルト

### 資格講座 前期開講講座一覧

| 開講講座名                  | 備考             |
|------------------------|----------------|
| Microsoft office Word  | Specialist(初級) |
|                        | Expert(中級～上級)  |
| Microsoft office Excel | Specialist(初級) |
|                        | Expert(中級～上級)  |
| 日商簿記検定                 | 3級             |
|                        | 2級             |
| 初級システムアドミニストレータ        |                |
| 宅地建物取引主任者              | 受講対象 2年生以上     |
| 行政書士                   | 受講対象 2年生以上     |
| 旅行業務取扱管理者              | 国内             |
|                        | 総合             |
| カラーコーディネーター            | 新設講座           |
| CAD基礎                  | 新設講座           |
| ホームページ制作               | 新設講座           |
| 日本語コミュニケーション           | 新設講座           |
| ビジネス著作権                | 新設講座           |

#### 再受講割引制度 受講料10%

本学在籍期間中に、同一の資格講座を再受講する場合、受講料の10%を割引制度。何度でも適用される(在籍期間中)ので、この制度を活用して、目標の資格取得を目指そう！  
詳細については、社会総合研究所(図書館6階)まで。  
自分のペースで受講可能な「通信教育制度」もあります。  
夏期集中講座・後期開講講座については、6月下旬にご案内する予定です。

### 春の資格説明会

～Information and Guidance about Qualifications～  
本学では学生の皆さんの資格取得を支援するために、独自の資格試験対策講座を開講しています。この講座は夏～秋にかけて行われる様々な資格試験に向けて、4月の中旬から試験の日を目標に毎週土曜日に開講されています。各資格の内容や講座の概要などを説明いたしますのでご参加ください。

日時:平成18年4月13日(木)1回目:12時30分～  
2回目:15時00分～

場所:社会総合研究所多目的室(図書館棟6階)  
お問い合わせ:岡山商科大学社会総合研究所  
電話&FAX 086-256-6656

### 学生支援機構説明会

学生支援機構奨学金の説明会を開催します。  
希望者は必ず出席しましょう。

日時 4月11日(火)・12日(水)・13日(木) 16:30～  
場所 222教室(予定)

詳細は学生課掲示板等で確認してください。

### 献血をしよう。

恒例となった学友会の献血が行われます。  
あなたの血液を必要とする人がいます。ぜひご協力ください。

日時 4月20日(木) 10:00～16:00  
場所 学生会館前

# 商大トピック

Topic

6

国際観光学科

## 商大生「日観研学会」で発表を行う

「サワラ料理を全国に売り出す大作戦！を考える研究会」に参加して

この研究会の主な内容は、岡山のサワラ料理をどう観光と結び付けて売り出していくかを考えることです。月に一回、岡山商工会議所に県内の観光関係者と私たち学生3人、先生で集まり、ゲストスピーカーとしてサワラ料理に馴染みの深い人をお呼びしてお話をしていただき、議論しました。そこで出た話などをまとめて中間報告会を行い、また、12月4日には、横浜商科大学で開催された「全国日本観光研究学会」で発表させていただきます。さらに、1月27日には最終報告会を行い、私たちの研究を発表、提案させていただきました。



サワラをもっと知ってほしい!! 発表する佐藤さんら。

サワラは白身の魚といわれていますが、見た目は赤みを帯びており、栄養素も抜群で、味もマグロに似た美味な味です。岡山県民にとって昔からとても馴染み深いものである郷土料理「バラ寿司」、炒り焼き、お吸い物、たたき、刺身などで食されていました。とくに、サワラを生で食べる習慣は、岡山県と香川県の一部ではありますが、大分県出身である私も岡山で生活をするようになり、初めてサワラの刺身を知りました。

どうして今まで岡山がサワラで有名にならなかったのかというと、県民はサワラ料理が岡山独自の食文化だということを知らなかったことが大きな理由です。しかし、最近の活動により、どんどんその認知度があがってきており、一部、ブーム的な要素もみせています。これからはそのブームをブームで終わらせないことが課題となり、PRと併せて、引き続き県民の認知度をあげることが重要となります。サワラはとてもしっかりしい食文化だと地域住民が「誇り」

Topic

7

情報教育センター

## Java研修を開催

高校教員対象春季セミナー

を持つことで、ますますサワラが全国に知られるきっかけになると思います。岡山には後樂園をはじめ、沢山のすばらしい観光資源があります。この観光資源をうまく活用し、これからもっと観光地として発展して欲しいと思います。また、私も観光を勉強するものとして、観光の発展に携わっていかれると思います。サワラは本当に美味しい魚ですので、皆さんも一度食べてみて下さい。(国際観光学科三年 佐藤紀子)

本学情報教育センターの高校教員を対象とした春季研修会が開催され、約三十名が参加しました。(三月六日～七日)同センターが従来から取り組んでいる高大連携事業の一環として毎年二回、定期的に開催しているもので、今回は「Java」を題材として取り上げ集中的に研修を行いました。



県内外から30名が参加した。

らず香川や山口など他県からの参加者も多く、同センターの活動が徐々に広がりはじめていることが実感されました。梅原センター長は「私たちと各県の商業高等学校を結び、瀬戸内ネットワーク網が徐々に定着しつつあります。商業高校の情報教育は現在、ひとつの曲がり角に立っていると言えますが、双方が手を携えて、新たな情報教育のありかたを今後模索していきたい」と語り、高大連携の一貫教育をさらに推し進めていく決意を表明しました。

Information  
情報アラカルト

慶応丸の内キャンパス定例講演会

夕学講座

時代の“潮流と深層”を読み解く

サテライト配信  
2006年度前期

『夕学五十講』は、「時代の“潮流と深層”を読み解く」をコンセプトに、大学人をはじめ企業人・文化人・ジャーナリスト等、各分野の第一線で活躍する方々を講師に招き、東京・丸の内で開催する定例講演会です。慶応義塾の社会人教育機関である慶応丸の内シティキャンパス（慶応MCC）が運営し、全国にサテライト（衛星）配信しています。

- 4/6 (木) **立花 隆** 評論家、ジャーナリスト  
「科学ニッポン最前線」
- 4/7 (金) **野口悠紀雄** 早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授  
「日本が胎動していない」
- 4/14 (金) **茂木健一郎** ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチチャー  
「脳と創造性」
- 4/20 (木) **荒木重雄** 株式会社千葉ロッテマリーンズ 事業部長  
「26番目の選手とともに」
- 5/10 (水) **宗 文洲** ソフトブレイン株式会社 取締役会長  
「やっぱり変だよ日本の営業2006」
- 5/12 (金) **澤上篤人** さわかみ投信株式会社 代表取締役社長  
「資産運用力を磨こう」
- 5/16 (火) **平田オリザ** 劇作家、演出家  
「演劇の方法論で学ぶコミュニケーション」
- 5/18 (木) **三浦 展** カルチャースタディーズ研究所主宰 消費社会研究者  
「下流社会の実像」
- 5/23 (火) **青木豊彦** 東大阪市モノづくり推進大使 株式会社アオキ代表取締役  
「夢の実現で地域活性化を」
- 6/2 (金) **武田美保** シンククロスマー  
「道を究めるといふこと」
- 6/7 (水) **リリー・フランキー** 作家 イラストレーター  
「家族という関係」
- 6/14 (水) **土屋賢二** お茶の水女子大学教授  
「笑う哲学者かく語りき」
- 7/5 (水) **清宮克幸** 早稲田大学 ラクビー蹴球部監督  
「勝てるチーム、勝てるリーダー」
- 7/11 (火) **一條和生** 一橋大学大学院社会学研究科教授 IDM教授  
「グローバルリーダーシップ開発の現場から」
- 7/19 (水) **羽生善治** 棋士  
「現代という時代」

上記は2月16日現在の予定です。都合により変更になることがあります。

受講料 パスポート券（15回券）15,000円・受講料（1回券）2,000円 会場 岡山商科大学（18：30～20：30）

10%OFF  
継続受講割引

直近2期（2005年度前期または後期）に、パスポート券をご購入いただいた方は継続受講割引をご利用いただけます。継続受講割引は、パスポート券の購入のみ対象となります。

【お申込・お問い合わせ先】岡山商科大学 社会総合研究所 TEL/FAX086-256-6656（直通）  
E-mail syaken@po.osu.ac.jp http://www.osu.sc.jp/

退職教員紹介

商学部



教授 川本 和明

平成6年に本学へ赴任。商品学などを担当いただき、副学長、大学院長などを歴任されました。定年による退職



教授 土井 作治

昭和63年に本学へ赴任。商業史などを担当いただき、附属図書館長を務められました。定年による退職



教授 柴田 雅行

平成12年に本学へ赴任。航空産業論などを担当いただきました。



招へい助教授 李 培建

平成17年4月、中国大連外国語学院から来日されました。中国語を担当。任期満了による退職です。

法学部



教授 吉川 弘人

平成9年に本学へ赴任。税法などを担当いただきました。



教授 三浦 正広

平成9年に本学へ赴任。民法などを担当いただきました。

経済学部



教授 長尾 周也

平成9年に本学へ赴任。経済社会学などを担当いただきました。

商大四季

学報の題字

学報の題字「岡山商科大学学報」は井尻裕 前学長の揮毫によるものである。縦と横、「二通りの題字が前学長から手渡され、当時の編集当局が選択したのは、縦」のもの。「前学長の希望」と本学報第一号の編集後記に記されている。「Shodai365」と名称変更となった現在でも「岡山商科大学学報」はサブタイトルとして残されているが、「デザイン面から「横」のものを採用している。左に掲載したのは、「前学長の希望」であった「縦」のものである。63号まで本学報の表紙を飾っていた。



63号まで本学報の表紙を飾っていた。



経済学部教授  
濱名 外喜男

川柳の味は？  
ホロリと善くクリティカルに

川柳フェニックス二二六号（平成十八年一月）というフリーフレットが手元にあります。小さな趣味の会の会報で、会員の投句を編集して月一回ずつ発行してきたものです。私は途中からの参加ですが、それでも十九年余り関わってきたことになりました。

岡山商科大学に来て一年になります。それまで単科の教育大学に長く勤務して、現職教員の再教育や学校教育を養成する仕事をしていました。勤務のかたわら、折々に作り続けてきた自分の作品も、そんな職務内容を色濃く反映したものになっていました。

教師から、「子どもたちへのエール」です。

- \* 赤ばかり減る先生のボールペン
- \* かまきりを入れて帰ったランドセル
- \* 逆上がり初めてできた青い空
- \* 木登りは一番という落ちこぼれ

エッセー  
数珠つなぎ

川柳の味は、「にやり」「ちくり」「ささり」「ほろり」であると言われます。私たちの周りで繰り広げられているさまざまな行動について「オヤ？」と思うような、何となく気になる一コマをちょっと斜めからクリティカルに切りとって保存する、それが川柳に対する私の楽しみ方です。

- \* 夏休み、そして参観日です。
- \* 絵日記をはみ出している父の顔
- \* いけないと言われ跳びたくなる小川
- \* 手伝った給が張ってある参観日
- \* 引き受けてみたらと軽く言う他人
- \* 学校運営は会議の連続です。
- \* 例えばと言って自分のことばかり
- \* 役職に就いて言葉が古くなる
- \* 嫌だとも言えずハンコを曲げて押す
- \* 年の功苦手な人が減っていく
- \* 吹いたホラ予算がついて大慌て

発行所

岡山商科大学  
〒700-18601 岡山市津島京町2丁目10-11  
電話(086)252-1064(代)

印刷

山陽印刷株式会社

訃報



本学名誉教授 今井和民氏が平成18年1月6日ご逝去されました。つつしんでご冥福をお祈り申し上げます。